

前期の科目終了時アンケート結果は[コチラ](#)から参照ください

科目コード
11201

授業科目名	担当教員名	履修区分	配当年次	開講期	単位	DP対応
コンセプトメイキング	海老根 智仁 川崎 稔	G:選必 D:選必	1	秋	2	3,4
科目概要						
「何かをやりたい意識(熱意)はあるが、どうしたら良いか分からない」というモヤモヤを晴らすため、経営戦略における事業ドメインの考え方を演習課題を通して学び、自分自身の本質を掘り下げて考える。						

	必須	推奨
事前学習科目		自己エネルギー創造講義
事後学習科目		

学びの目的とゴール
この科目では、事業戦略の中核概念でもある事業ドメインの考え方を講義・演習を通して学び、かつ自分自身の強み・競争力も考えていきます。 講義は、1)理論解説 2)演習 3)演習解説 で構成され、履修者は課された演習について考え、自らの答えを出すことが求められます。 全15回の授業を履修し、次に挙げるスキルを身に付けることを目標とする。 ・事業の成長性の良し悪しを判断できる ・事業の競争優位性良し悪しを判断できる ・事業の環境適合性良し悪しを判断できる 以上を踏まえて、自分の強みと競争力を言語化できれば、科目の目的を達成したと言える。

評価の観点	評価割合	評価の方法
平常点	20%	受講認証を参考に総合的に評価する。
講義に対する発言・質問・ディスカッション	40%	各講義に関する発言、テーマ課題への発言を、クラスへの貢献状況等を踏まえ総合的に評価する。
最終課題	40%	最終レポートの提出状況、およびその内容を評価する。

担当教員からのフィードバック方法
・AirCampusでのディスカッション ・第15回ライブ講義 ・最終課題に対する個別フィードバックコメント送付

教科書	なし
参考図書	海老根智仁(2008)「会社を替えても、あなたは変わらない」光文社出版

教員紹介

海老根 智仁 客員教授

慶應義塾大学経済学部卒、産能大学大学院経営情報学研究科(MBA課程)卒、中小企業診断士。
デジタルハリウッド大学院教授

大手広告代理店退職後、財団法人社会経済生産性本部において経営コンサルタントの認定を受け、その後
1999年9月株式会社オプト入社

- * 2001年1月 同社 代表取締役COO就任
- * 2006年1月 同社 代表取締役CEO就任
- * 2008年3月 同社 代表取締役社長CEO就任
- * 2009年3月 同社 取締役会長CSO就任
- * 2010年1月 同社 取締役会長就任
- * 2013年3月 同社 取締役会長退任
- * 2014年1月 同社 退社
- * 2014年3月 株式会社レジェンド・パートナーズ 代表取締役会長就任
現 同社取締役会長
- * 2016年4月 HOMMA, Inc. 取締役就任(現任)
- * 2018年11月 株式会社オークファン 取締役就任(現任)
- * 2019年7月 NES株式会社 取締役就任(現任)

「サイバーコミュニティを使った『ニーズ調査』の有効性に関する比較研究」
(経営情報学会2000年、共同研究)

「Webマーケティングコンサルタント養成講座」(翔泳社 2008年、共著)

「eコマースプランニング入門講座」(翔泳社2009年、共著)

「モバイルマーケティングコンサルタント養成講座」(翔泳社2010年、共著)

「ビッグデータ時代の新マーケティング思考」(ソフトバンククリエイティブ 2012年、共著)、など。

他学会・講演活動多数。

川崎 稔 非常勤講師

法政大学文学部哲学科卒業後、国内および外資系広告代理店に勤務。

クリエイティブディレクターとしてCMや新聞・雑誌広告、webコンテンツ開発などを手がける。

広告関連の翻訳書や児童書、ビジネス関連の著書もある。2013年起業し、広告、マーケティング関連業務、翻訳を行う会社を設立。

2010年3月 ビジネス・ブレイクスルー大学大学院 経営学研究科 グローバリゼーション専攻修了。

著書「価格支配力とマーケティング」(クロスメディア・パブリッシング2023年、共著)

回数	学習内容	学習課題
1	オリエンテーション	本講座の狙いとゴール、最終課題の内容を理解すること

2	【参考講義】 22年春期「自己エネルギー創造講義」第9回	講義を視聴し、この講座の狙いとゴールに対する理解を深めること
3	コンセプトメイキング概論(1) － コンセプトの定義 －	コンセプト(事業ドメイン)とは何かを理解すること
4	コンセプトメイキング概論(2) － 環境適合の重要性 －	コンセプト(事業ドメイン)に必要な要素を理解すること
5	コンセプトメイキング概論(3) － 成長性と競争優位 －	概論(1)と(2)の授業を踏まえ、コンセプト(事業ドメイン)の評価を理解すること
6	コンセプトメイキング 応用編 自分のコンセプトを考える	講義を参考に、自分自身のコンセプトを考えること
7	コンセプトメイキング 演習(1) 和菓子屋の事例	和菓子屋の事例について、コンセプトを評価すること
8	コンセプトメイキング 演習(2) 和菓子屋の事例 応用編	和菓子屋の多角化について評価すること
9	コンセプトメイキング 演習(3) 富士そばの事例	富士そばの事例について、コンセプトを評価すること
10	コンセプトメイキング 演習(4) 漢方薬品の事例	講義で取り上げる事例について、コンセプトを評価すること
11	コンセプトメイキング 演習(5) セブンイレブンの事例	セブンイレブンの事例について、コンセプトを評価すること
12	コンセプトメイキング 演習(6) 住宅地カフェの事例	講義で取り上げる事例について、コンセプトを評価すること
13	コンセプトメイキング 演習(7) 住宅地カフェの事例 応用編	住宅地カフェの多角化について評価すること
14	コンセプトメイキング 演習(8) オレオレ詐欺の事例	オレオレ詐欺の事例について、コンセプトを評価すること
15	ライブ講義	最終課題のレベルアップを目的としたライブ講義を実施(リアル・オンラインのハイブリット開催)

※開講や課題出題のスケジュールは、別途配布している配信スケジュールを確認してください。

受講上の注意	
講義の視聴認証の結果は、成績評価に加味します。 講義に関する発言・質問は積極的にすること。 ※単位認定には、顔認証による本人確認が必要です。	